

【職員の手当の状況】

手当名	内容	手当名	内容
扶養手当	・配偶者 10,000 円 ・配偶者を除く扶養親族 1 人につき 6,500 円 特定扶養加算 1 人につき 5,000 円	時間外手当	正規の勤務時間外に勤務した場合に支給
住居手当	自ら居住するために住宅を借り受け、月額 12,000 円を超える額を支払っている職員	管理職手当	・課長職 月額 62,300 円 ・参事職 月額 51,900 円・41,700 円 ・補佐職 月額 31,700 円
通勤手当	自家用車を利用する場合（2km 以上の者に限る） 2,000 円～31,600 円の範囲で支給※交通機関を利用している場合も支給	管理職員 特別勤務手当	管理職が臨時または緊急により、週休日または祝祭日・年末年始に勤務した場合または災害対応等で平日深夜に勤務した場合に（勤務 1 回につき 12,000 円を超えない額）支給
地域手当	札幌市に勤務する職員に支給 給料及び扶養手当の合計額の 3%を支給	期末手当 勤労手当	期末手当 勤労手当 6 月期 1.225 月 0.85 月 12 月期 1.375 月 0.85 月 計 2.6 月 1.7 月 役職加算 5～10%
特殊勤務手当	税務等手当（徴収の督励 300 円 / 日、滞納処分 700 円 / 日） 移送業務手当 （精神患者または寝たきり老人の移送業務 300 円 / 日） 死病人処理手当（死病人の処理業務 3,000 円 / 回） 感染症防疫業務（感染症の防疫等の作業 1,500 円 / 日） 畜犬・死亡獣畜等処理手当 （畜犬・死亡獣畜等の処理作業 1,000 円 / 日） 火葬等業務手当（火葬業務 10,000 円 / 体） 家畜伝染病処理手当 （家畜の伝染病予防、検査または消毒業務 500 円 / 日）	寒冷地手当	毎年 10 月から翌年 2 月までの各月において在職する職員に支給 ・世帯主で扶養親族のある職員 月額 26,380 円 ・世帯主で扶養親族のない職員 月額 14,580 円 ・その他の職員 月額 10,340 円

（平成 29 年 4 月 1 日現在）

5 職員の勤務時間その他勤務条件

（平成 29 年 4 月 1 日現在）

・勤務時間

始業・終業時間	8 時 30 分～17 時 15 分
休憩時間	12 時～13 時

・休暇

有給休暇の種類	年次有給休暇、病欠休暇、特別休暇
有給休暇の付与日数	年間 20 日（繰越可能 限度 40 日）

6 職員の分限処分および懲戒処分の状況

（平成 29 年度実績）

・分限処分

種類	処分事由	人数
降任	職に必要な適格性の欠如	0
休職	心身の故障	1

・懲戒処分

区分	免職	停職	戒告
処分人数	0	1	0

7 服務の状況

（平成 29 年 4 月 1 日現在）

職員の服務の基本	職務専念義務免除
地方公務員の服務については、地方公務員法で規定されています。 ①法令・職務上の命令に従う義務 ②信用失墜行為の禁止等の遵守が基本です。	職員の職務免除は次の場合に承認されます。 ①研修を受ける ②免許の更新等

8 研修の状況

（平成 29 年度実績）

区分	主な研修	参加人数
施設研修	胆振町村会主催研修および道市町村研修センターアカデミー主催研修	68 人
グループ研修	協議テーマ「日本一ママにやさしいまち」のこれまでの取組みと今後の展開について	3 人
職場内研修	メンタルヘルス研修、ハラスメント防止研修、女性職員活躍推進研修、例規管理システム操作説明会	延べ 235 人

9 福祉および利益の保護の状況

（平成 29 年度実績）

区分	受診状況
健康診断	総合健診 99 名、一般健診 36 名

10 競争試験および選考の状況

・平成 29 年度採用試験（平成 29 年度実績）

一般事務職	管内共同試験 6 名応募 （1 次面接 2 名、2 次面接 2 名） 採用者 1 名
一般事務職	町独自試験 23 名応募 （1 次試験 20 名、2 次試験（面接）6 名） 採用者 2 名
専門職試験	管内共同試験 1 名応募

上記のほか、専門職試験を実施（管理栄養士、1 級建築士、社会福祉士、保健師、言語聴覚士、社会教育主事）